

(様式第 1 号)

■ 会議録 □ 会議要旨

会議の名称	令和 7 年度 芦屋市防災会議	
日 時	令和 7 年 7 月 2 3 日 (水) 1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0	
場 所	芦屋市消防庁舎 3 階 多目的ホール	
出 席 者	(敬称略) 芦屋市長 第五管区海上保安本部神戸海上保安部西宮海上保安署長 国土交通省近畿地方整備局六甲砂防事務所長 兵庫県阪神南県民センター長 兵庫県芦屋警察署警備課課長 芦屋市消防団長 大阪ガスネットワーク株式会社兵庫事業部設備保安チームマネージャー 西日本旅客鉄道株式会社芦屋駅駅長 N T T 西日本株式会社兵庫支店設備部災害対策室次長 一般社団法人芦屋市医師会副会長 一般社団法人芦屋市歯科医師会会長 芦屋市薬剤師会会長 芦屋栄養士会副会長 社会福祉法人芦屋市社会福祉協議会会長 芦屋市自主防災会連絡協議会会長 芦屋市商工会会長 芦屋市民生児童委員協議会会長 陸上自衛隊第 3 師団第 3 6 普通科連隊重迫撃砲中隊射撃幹部 芦屋市婦人会会長 芦屋市コミュニティ・スクール連絡協議会委員 芦屋市副市長 芦屋市教育長 芦屋市技監 芦屋市企画部長 芦屋市総務部長 芦屋市こども福祉部長 芦屋市市民生活部長 芦屋市こども福祉部参事 (こども家庭担当部長) 芦屋市都市政策部長 芦屋市都市政策部参事 (都市基盤担当部長) 芦屋市上下水道部長 芦屋市立芦屋病院事務局長 芦屋市消防長 高島 峻輔 小川 珠樹 野村 康裕 團野 礼子 斎藤 元昭 森岡 忍 吉田 尚史 新宅 智也 東 充男 宮崎 睦雄 上住 和也 山田 惠美 澤田 かおる 山中 健 朝井 邦治 永瀬 隆一 岡本 直子 福本 敢一 中島 かおり 鬼塚 紀子 御手洗 裕己 野村 大祐 谷垣 博司 柏原 由紀 岡崎 哲也 山田 弥生 和泉 みどり 茶嶋 奈美 島津 久夫 足立 寛 上田 剛 奥村 享央 野村 滋一	
事 務 局	芦屋市都市政策部都市基盤室防災安全課 課長 岡本 和也 主幹 (地域防災担当課長) 西川 隆士 地域防災係長 濱治 勝 防災対策係長 神足 雄太 主査 (地域防災担当) 松井 定正 主任 井澤 信也 主任 垣田 由佳 主事補 千葉 竣平	
会議の公開	■ 公開 ----- □ 非公開 □ 一部公開 会議の冒頭に諮り、出席者○人中○人の賛成多数により決定した。	

	〔芦屋市情報公開条例第19条の規定により非公開・一部公開は出席者の3分の2以上の賛成が必要〕 ＜非公開・一部公開とした場合の理由＞
傍聴者数	1人（公開又は一部公開の場合に記入すること。）

1 会議次第

- (1) 開会あいさつ
- (2) 出席者紹介
- (3) 議題「芦屋市地域防災計画・水防計画の主な修正について」
- (4) 報告事項①芦屋市の防災に関する取り組みについて
②その他の事業報告・事業予定
- (5) 閉会

2 提出資料

- (1) 配席図
- (2) 芦屋市防災会議委員名簿（令和7年7月1日時点）
- (3) 令和7年度 芦屋市防災会議資料
- (4) 芦屋市防災情報マップ一式

なお、(4)の市HPへの資料掲載に関しては、下記URLの紹介に代えるものとする。

＜芦屋市HP 防災情報マップ＞

<https://www.city.ashiya.lg.jp/bousai/map.html>

3 審議内容

【開会】

【会長挨拶】

【資料確認】

（高島会長）

本日、ご審議いただきます「議題」は、「地域防災計画・水防計画の主な修正点について」でございます。その後、報告事項である「芦屋市の防災に関する取り組みについて」並びに「その他の事業報告・事業予定」の2点についても続けて説明を行います。

それでは、事務局より概要説明をお願いします。

＜事務局より概要説明＞

（高島会長）

以上で「地域防災計画・水防計画の主な修正点について」並びに報告事項である「芦屋市の防災に関する取り組みについて」、「その他の事業報告・事業予定」の計3点の説明が終わりました。

まず、議題の「地域防災計画・水防計画の主な修正点について」、ご意見・ご質問等はありませんか。

（上住委員）

あしや防災ポータルについて3点あります。1点目はあしや防災ポータルの翻訳についてGoogle翻訳機能で6カ国語に翻訳可能とのことですが、話される方が多いと思われる「フランス語」をなぜ入れていないのか教えてください。

2点目、「防災行政無線放送内容」は、多言語翻訳がないとのことですが、将来的に多言

語翻訳をする予定はありますか。

3点目、Web版の芦屋市防災情報マップは、英語・中国語・韓国語に対応していると思う。これをあしや防災ポータルサイトからアクセスした際にも反映させる予定はありますか。

(事務局神足)

あしや防災ポータルでは、現在「フランス語」の翻訳には対応していませんが、翻訳可能言語の追加については、引き続き検討を行っていきます。また、「防災行政無線放送内容」やあしや防災ポータルを經由して防災情報マップにアクセスした際の多言語表示については、ページごとに翻訳の条件等の設定が異なるため、機能として多言語翻訳が対応可能となれば、その都度検討を行います。

(高島会長)

その他にご意見、ご質問はありませんか。

無いようですので、これをもちまして議題につきましては、ご了承いただけたものと、させていただきます。

続きまして、報告事項について、ご意見・ご質問等はございませんか。

(吉田委員)

津波時の避難について、国道43号線を避難行動確認時の境界としているのは、芦屋市で決めていますか。それとも兵庫県で決めていますか。

(事務局神足)

芦屋市で目安を設けています。津波防災情報マップをご覧くださいと、赤色に塗られている所が浸水想定エリア、黄色で塗られている所は、津波に注意が必要なエリアとして示しています。そのため、芦屋市では国道43号を避難の目安として考えています。また、各市によって避難の境界は異なります。

(宮崎委員)

常設している災害対策本部オペレーションルームの壁に大判地図を貼り、情報を可視化できるように機能を平常時から備えることで発災時に動きやすくなるのではないのでしょうか。

(事務局神足)

大判地図を貼ることは可能であるため、準備を進めていきます。

(高島会長)

情報の可視化は重要なことです。発災時にスムーズに動くことができるように災害対策本部室及び災害対策本部オペレーションルームの椅子にビブスを付けています。また、東館3階は市民の方も会議で使われる場所なので、大判地図については前向きに考えたいと思います。

(朝井委員)

防災総合訓練について、拠点避難所で訓練をすると説明がありましたが、多くの市民や自主防災会の理事の中でも拠点避難所に指定されている場所や役割について知らない方が多いと思います。市民の方に伝わるような広報活動をお願いしたいです。

(事務局西川)

拠点避難所で実践的な訓練を行うということ自体が、拠点避難所に指定されている場所や

役割について知っていただくための1つの手段として考えています。防災用語で市民の方がわからないものは多々あると思いますので、SNS等を活用して広報をしていきたいと考えています。

(高島会長)

その他にご意見、ご質問はありませんか。

無いようですので、これをもちまして、報告事項を終了させていただきます。

なお、本日の説明にもありました「あしや防災ポータル」は、電車の運行情報などもわかり、平時から活用できるものにもなっています。ぜひ、皆様もアクセスいただけたらと思います。

本日は、議事進行にご協力いただき、誠にありがとうございました。

では、事務局の方へお返しします。

(事務局神足)

最後に、本日の会議でご出席の皆様から、連絡事項等はございませんでしょうか。

無いようですので、以上をもちまして、令和7年度芦屋市防災会議を閉会とさせていただきます。

本日は、公務お忙しい中、ご出席いただきまして、誠にありがとうございました。

【閉会】